

2025年度
特定行為研修
募集要項



独立行政法人国立病院機構
金沢医療センター

I 特定行為研修の概要

看護師特定行為研修について

特定行為研修は、看護師が手順書により特定行為を行う場合に特に必要とされる実践的な理解力、思考力及び判断力並びに高度かつ専門的な知識及び技能の向上を図るための研修である。

1. 研修内容

1) 履修科目

①共通科目

No	科目名	時間数
1	臨床病態生理学	31時間
2	臨床推論	45時間
3	フィジカルアセスメント	45時間
4	臨床薬理学	45時間
5	疾病・臨床病態概論	41時間
6	医療安全学/特定行為実践	45時間
小 計		252時間

*共通科目は、講義・演習（e-ラーニング）、実習で構成されます。

②区分別科目：

No	特定行為区分	特定行為	時間数
外科術後病棟管理領域・橈骨動脈ラインの確保	1 呼吸器（気道確保に係るもの）関連	経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整	10 +5症例
	2 呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連	侵襲的陽圧換気の設定の変更 非侵襲的陽圧換気の設定の変更	18.5 +5症例×2
	3 呼吸器_長期呼吸療法に係るもの_関連	気管カニューレの交換	9 +5症例
	6 胸腔ドレーン管理関連	低圧胸腔内持続吸引器の吸引圧の設定及びその変更 胸腔ドレーンの抜去	14.5 +5症例×2
	7 腹腔ドレーン管理関連	腹腔ドレーンの抜去（腹腔内に留置された穿刺針の抜針を含む。）	9 +5症例
	9 栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連	中心静脈カテーテルの抜去	8 +5症例
	10 栄養に係るカテーテル管理（末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理）関連	末梢留置型中心静脈注射用カテーテルの挿入	9 +5症例
	12 創部ドレーン管理関連	創部ドレーンの抜去	7 +5症例
	13 動脈血液ガス分析関連	直接動脈穿刺法による採血 橈骨動脈ラインの確保	14.5 +5症例×2
	15 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整	12 +5症例

	18	術後疼痛管理関連	硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与 及び投与量の調整	9 + 5 症例
	19	循環動態に係る薬剤投与関連	持続点滴中のカテコラミンの投与量の 調整 持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液 の投与量の調整	18 + 5 症例×2
計				138.5 + 各 5 症例
区 分	3	呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連	気管カニューレの交換	9 + 5 症例
	11	創傷管理関連	褥瘡又は慢性創傷の治療における血流 のない壊死組織の除去 創傷に対する陰圧閉鎖療法	37 + 5 症例×2
	14	透析管理関連	急性血液浄化療法における血液透析器 又は血液透析濾過器の操作及び管理	12 + 5 症例
	17	血糖コントロールに係る薬剤投与関連	インスリンの投与量の調整	16 + 5 症例

* 区分別科目は、講義（e-ラーニング）・演習、実習で構成されます。

区分別科目を履修するためには、共通科目の全科目に合格していることが必要です。

2) 研修修了要件

研修科目における出席時間が当該科目時間数を満たしたうえで、各科目に定める終了試験（筆記試験・実技試験・実習評価等）に合格すること。

* 特定行為研修終了後、修了証を交付し、研修修了者の名簿を厚生労働省に提出します。

3) 研修期間

2025年10月1日～2026年9月20日

4) 研修場所・実習施設

集合研修：独立行政法人国立病院機構金沢医療センター研修室及びスキルラボ室

e-ラーニング・実習：独立行政法人国立病院機構金沢医療センター又は協力病院

5) その他

①履修免除について

過去に当院の特定行為研修または他の特定行為指定研修機関のe-ラーニングでの学習内容が、本研修の学習内容に相当するものと認められる場合、共通科目に限り履修免除となることがあります。出願時に書類の提出が必要となりますので、出願前に問い合わせ先までご連絡ください。

②集合研修中の宿泊先は研修生で手配してください。

Ⅱ 募集要項

1. 受講資格

以下のすべてを満たしていること

- 1) 日本国内における看護師免許を有すること
- 2) 看護師免許取得後、4年以上の実務経験を有すること
- 3) 所属施設長の推薦を有すること

2. 募集人員 外科術後病棟管理領域・橈骨動脈ラインの確保（パッケージ） 2名

呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連 2名

創傷管理関連 2名

透析管理関連 2名

血糖コントロールに係る薬剤投与関連 2名

3. 選考方法 書類審査・小論文（800字程度）・面接試験

4. 受講申請書類

1) 受講申請書（様式1）

2) 履歴書（様式2）

3) 志願理由書（様式3）

4) 所属施設長推薦書（様式4）

5) 実習施設情報（様式5）

※当院ホームページ 看護師特定行為研修ページから、様式をダウンロードして記入する。

<https://kanazawa.hosp.go.jp/>

6) 看護師免許の写し（A4 サイズ）

7) 受講審査料 20,000 円（消費税を含む）の振込を確認できる書類（利用明細書等）の写し

【振込口座】 ※振込手数料は受験者負担

銀行名 北國銀行 小立野支店

口座番号 普通預金 364321

フリガナ ドクリツギョウセイホウジンコクリツビョウインキコウカナザワイリョウセンター

口座名義 独立行政法人国立病院機構金沢医療センター

※銀行で発行される利用明細書をもって、本件の領収書とする。

8) 返信用封筒：受験票送付封筒に受験者の住所、郵便番号及び氏名を記入し、速達郵便額相当分（410 円）の郵便切手を貼ってください。封筒の送付先は、受験者に確実に届く住所を記入してください。

※上記の1)～7)は返却不可

5. 書類提出方法

上記4. の書類を下記担当宛に郵送する。（院内応募者は教育担当室に持参可能）

〒920-8650

石川県金沢市下石引町1番1号

独立行政法人国立病院機構金沢医療センター教育担当室

看護師特定行為研修 受講審査係 宛

6. 出願期間 2025年7月30日(水)～2025年8月12日(火) 消印有効

7. 選考試験

1) 試験日 2025年8月19日(火)

会場：独立行政法人国立病院機構金沢医療センター 大会議室他

試験科目	試験時間
受付 (30分)	08:30～09:00
オリエンテーション (5分)	09:00～09:05
小論文 (60分)	09:10～10:10
面接オリエンテーション (5分)	10:10～10:15
面接(原則、受験番号の早い順)	10:15～終了まで

2) 試験に持参するもの

①受験票 ②筆記用具(鉛筆・シャープペンシル・消しゴム等を準備してください)

3) 病院駐車場は、原則使用できません。公的交通機関で来院ください。

8. 選考結果

1) 合格発表日：2025年8月29日(金)

①病院ホームページに午前10時に合格者受験番号を掲示します。

②同日、可否結果を本人及び推薦者の施設長宛に通知文書を郵送します。

※電話での可否の問い合わせには応じられません。

9. 受講手続

可否通知の際に、詳細の別途案内あり。

※受講にあたっては、開講式までに看護職賠償責任保険に加入してください。

※合格者は、次項に定める受講料を、2025年9月8日(月)までに振り込む。

(振込口座は合格通知の発送時に同封。)

10. 受講料

所 属	受講料
共通科目受講料	300,000円
外科術後病棟管理領域・橈骨動脈ラインの確保	480,000円
呼吸器(長期呼吸療法に係るもの)関連	50,000円
創傷管理関連	100,000円
透析管理関連	50,000円
血糖コントロールに係る薬剤投与関連	50,000円

※上記の金額は税込み価格。

※受講料には、演習・実習費、施設料含む。

※原則、教科書等の指定教材はない。(参考図書等は個人負担)

※研修のための交通費等は個人負担。

11. 問い合わせ先

独立行政法人国立病院機構金沢医療センター 教育担当室 特定行為研修担当者

電話(代表)：076-262-4161 / E-mail：302-tokutei1@mail.hosp.go.jp